

本業を進化させ新たな価値創造【社会価値経営を探る見学&解説ゼミ】

石坂産業

社会価値経営を探る見学&解説ゼミ

2024年3月13日(水)10時～16時

社会価値経営 解説講師: 武井則夫(企業価値協会 代表理事)



～見学&解説講義のポイント～

- (1)2050年に向けたVision、理念体系、将来の社会
- (2)減量化・再資源化率98% 最先端の工場を見学
 - 業界の常識を変えた「全天候型プラント」の狙いと効果
 - そこまでやるか 騒音も粉塵も地域に出さない配慮と工夫
 - 仲間と一緒に良い働く環境づくり●見せて巻き込む秘訣
 - 常に進化する「環境改善への挑戦」と見学ルート
- (3)不法投棄が絶えなかった雑木林が生物多様性の楽園に五感で感じる「里山ウォーク」
 - なぜ借地をして東京ドーム4.5個分を整備をしているのか
 - 生態系を維持するための苦労と工夫●生命の循環を体感
 - 地域住民に憩いの場を提供し応援団にしたアイデア
- (4)見る一体験する 世界を見据えた「環境教育」の事業化
 - 地元の行政、学校を巻き込むことができた施策
 - 年間6万人の見学者を受け入れる社内体制づくり
 - 子供から大人まで体験して学べるカリキュラム
 - 以前とは変わった採用、社員教育の方法 など

石坂産業株式会社

Zero Waste Designをビジョンに掲げ日本の循環型経済をリード。建設系の廃棄物を受け入れ独自の分別分級技術で減量化・再資源化率98%を達成、里山再生、環境教育を積極的に推進。見学者年間6万人を受け入れている。(本社:埼玉県三芳町)

●ご参加料 お一人38,500円(昼食付き、税込)

能作

能作
NOTUSAKU

社会価値経営を探る見学&解説ゼミ

2024年5月20日(月)10時～16時

社会価値経営 解説講師: 武井則夫(企業価値協会 代表理事)



～見学&解説講義のポイント～

- (1)400年受け継がれてきた「技術の伝承」、「人口減少」…地域の社会課題へ正面から取り組んだ経緯とは
- (2)見学を受け入れるメリットとデメリット、地域の変化
 - 単なる工場見学に終わらせない社長の真の狙い
 - 素人の見学者に「見せる」ための準備●社員の抵抗は
 - 新社屋のコンセプト●カフェ、見学用施設の投資回収の読み
- (3)5代目社長が考える温故知新の事業承継
 - 異業種とのコラボで仕掛けるイノベーション●父親の背中
 - 錫婚式、観光業挑戦での試行錯誤●全国への販路づくり
- (4)同業他社とは戦わない非常識戦略
 - なぜ最初から競争しないで共存共栄？●技術は全て公開
 - 相手の大小で差をつけない取引姿勢
- (5)人をつなぎ、人を活かす経営への進化
 - 職人を主役にした経営●女性職人急増はなぜできたのか
 - 失敗を恐れない社風●モチベーションが高い職場の秘訣

株式会社能作

1916年鋳物メーカーとして創業。世界初の錫100%製品を開発。錫の柔らかさを特徴とした商品を次々発表。更に錫婚式をはじめとする様々なイベントを企画し産業観光事業で人・地域をつなぎ年間13万人が来場する事業へと成長させる。(本社:富山県高岡市)

●ご参加料 お一人38,500円(昼食付き、税込)

社会価値経営講師: 武井則夫(一般社団法人企業価値協会 代表理事)

解説のポイント: 各社の優れた特徴的価値、CSV(共有価値の創造)への進化の過程、決断のきっかけ、事業を変えることへの葛藤や衝突、社風や採用への影響、事業承継と社会課題への挑戦の関係、ブランディングの浸透と地域社会やお客様のからの評価、など

■各見学&解説ゼミのご参加料 各回 お一人 38,500円(昼食付き、税込) ※現地集合・現地解散です

■お申込方法

①ご参加希望の見学先企業名(石坂産業、能作) ②会社名 ③役職 ④氏名を記載して info@valueprize.jpにメールにてお申し込みください。追って、当日の集合場所などのお知らせと請求書をお送りいたします。

■主催 一般社団法人企業価値協会 〒107-0062 東京都港区南青山6-2-10-5F TEL03-6427-2740 お問い合わせ info@valueprize.jp